

浪花節・東家浦太郎の世界

庶民の視点から「義理と人情の世界」を描く浪曲は語り芸！！

一声、二節、三タンカ

鎌倉時代の平曲（平家琵琶）、室町時代の謡曲（能楽）、江戸時代の浄瑠璃
そして、明治時代に完成された浪曲。

昨年に引き続き新春の第一弾、浪曲の醍醐味をお楽しみ下さい。

昨年の11月に小椋佳の舞台製作（歌語り）「ぶんざ」の観劇会を開催しました。

多くの方から東家浦太郎さん、小椋佳さんの歌語りの舞台に魅力を感じたとの声が寄せられました。「聴衆の胸に本能的に到達しその感性を揺さぶる」、圧倒的な存在感を持つ「東家浦太郎さんの浪曲を又聴きたい」とのご要望にこたえ、今年もご出演頂くことになりました。

* 日時：平成17年2月17日（木）開場18時、開宴18時半

* 出演：東家 浦太郎（日本浪曲協会 前会長）

* 会費：8,000円（お食事・飲物付き）

* 場所：虎ノ門パストラル 新館4階 プリムローズ（椅子席）
港区虎ノ門4-1-1

o 電話：03-3432-7261 <http://www.pastoral.or.jp/>

o 最寄駅：地下鉄日比谷線神谷町駅徒歩3分
（虎ノ門寄りの改札を出て、出口4b）

* 振込先

三井住友銀行 赤坂支店 普通：8069470（NPO 法人蔦くらぶ）

勝手ながら、お振込みを持ってご出席の確認とさせていただきます。

また先着順にお受けさせていただきます。

座席数に限りがございますので、お早めにお申込み下さい。